

日本最初の商社結成

あまか  
天翔ける

## 坂本龍馬 ⑤

一龍斎貞花

講談師

日本最初の商社ともいべき亀山社中発足1年後、長州藩のため購入したユニオン号が、幕府との戦いに備え長州専用船となり乗り組んでいた社中のものは失職。ワイルウェフ号も暴風のため沈没、12名死亡。船がなくなり解散か身売りを考えたが、社中の者が龍馬と生死を共にするといっぺ聞かない、倒産寸前の会社の社長を社員が慕うのです。

慶応2年、幕府の第2次長州征伐勃発、薩摩に出陣命令が出されるも薩長同盟から出陣しません、幕府軍10万も寄せ集めに対し、長州わずか4千なれど幕府打倒に一丸となり、將軍家茂の病死もあって長州藩の勝利となり、幕府の權威は劣える一方。

### 亀山社中を基に海援隊創設

土佐では後藤象二郎が中心となって、

雄藩に負けるなど、富国強兵を目指し土佐商会を設立、この土佐商会で商才を発揮したのが岩崎弥太郎。

後藤は雄藩との連合を策し、薩長に顔の利く龍馬活用を考える。龍馬も亀山社中の危機を救うため土佐藩の経済援助を期待し会談。龍馬は脱藩を許され社中を基に土佐藩の下部組織として海援隊編成。主な事業は、運輸、営利、開拓、取引など。費用は自分たちの営業によって賄い、利益は分配し私腹をこやしてはいけない。困難なことが起きた時には、隊員同志助け合うこと。独断で過激な行動をしたり徒党を組んで他人を妨げてはいけない。隊のことは龍馬の考えにまかせ、決して背いてはいけない。乱暴したり事件を起こした者の生死は隊長が決める。費用が足りない場合は、隊長が土佐藩に掛け合い支給してもらうこと。等々、隊長坂本が決め、権限もあるが責任も自分に課するという、龍馬のワンマン経営。

海援隊は、汽船や武器など購入に金が掛かる。そこで土佐商会を切り回す岩崎が会計に。龍馬が何度も金を出してくれと頼むので、弥太郎は困ったといいます。

大洲藩から借りたいろは丸が瀬戸内海航行中、紀州藩の大型船明光丸と衝突。突っ込んできた明光丸の責任だったが大藩にものをいわせて言い逃れ、たった1万両を返済期限付きで差し出すという。

「賠償金なんだから返す必要はない。国際法である万国公法を用いて、後藤さん

を交渉役に立て、藩と藩との交渉に持ち込もう」交渉役後藤が万国公法片手にまくし立て、遂に紀州藩は賠償金7万両を支払ったのです。日本には当時海上航行の決まりがなかった。万国公法という世界の決まりを知っていたからこそ出来たのです。日本人でルイ・ヴィトン愛用者第1号がこの後藤象二郎です。

### 大政奉還へ、船中八策

江戸幕府は風前の灯、ここぞと薩長は武力を持って倒そうと考えていた。ことに強行だったのが西郷。これに対し土佐の山内容堂は、幕府を討つことを望みません。

長崎から京都へ向かう船の中で、後藤に意見具申したのが船中八策。

- 一. 幕府は政権を朝廷へ返し、全ての法令は朝廷から出されるべきである。
- 一. 上院・下院の議会を設けて議員を置き、議論によって決めるべきである。
- 一. 開国については広く議論し、正当な条約を結ぶべきである。
- 一. 従来<sup>いしげ</sup>の法令を見直し、憲法を制定。
- 一. 海軍を拡充すべきである。
- 一. 金銀の交換率を海外と均一にすべきである。等八つの策を。賛同した後藤は容堂に提案。大政奉還がなれば土佐が実権を握れると、将軍徳川慶喜に進言、慶喜これを受け入れ大政奉還。

そこで龍馬は、新政府の人事案「新官

制議定書」をつくり、西郷や大久保に見せます。「あんたの名前がないじゃないか」「私は、何時に出勤し何時に帰るなんて堅苦しい役人は嫌いです。世界の海援隊でもやりますよ」

慶応3年11月15日、河原町の近江屋の土蔵の2階を宿としている龍馬を、中岡慎太郎が訪ねてきて、「しゃもでも食おう」「おい峰吉、しゃも買ってきてくれ」大政奉還を喜び話し合っていると、下から下男が「坂本さん、大和の十津川卿の方が・・・」といったところで倒れた。2・3人が駆け上がってくると坂本と中岡にいきなり斬りつけてきた、龍馬は床の間に置いた刀を取る間もなく額を斬られ、さらに頭を深く割られてしまった。刺客達が引き上げていくと、龍馬はふらふらと起き上がり「脳をやられた、もうだめだ」龍馬33歳誕生日の悲劇でした。中岡も2日後死去。龍馬はピストルどころか刀も帯びていなかった、油断でした。お龍と結婚して2年足らず、しかも死後わずか24日後王政復古が宣言された。

日本はひとつにまとまらなければいけないという大きな視野を持ち、薩長連合、大政奉還、日本最初の商社亀山社中、海援隊創設と、維新への礎<sup>いしげ</sup>を築いたといっても過言ではないでしょう。もし龍馬が永生きしていたならば政治家になることはなくビジネスマンとして世界に大きくはばたいていたのではないのでしょうか。